


## 新潟県警備業協会からの防犯機能付き電話機等寄贈式の実施について


経緯	新潟県警備業協会では、毎年11月1日の「警備の日」に合わせて社会の安全・安心を担っている警備業者・警備員の社会的信頼と理解を高めるための広報・啓発活動を行っており、本年の活動として特殊詐欺被害を防止のため防犯機能付き電話機10台及び広報活動用3Dエア看板（通称：エアひかるくん）を県警察へ寄贈することとなったもの。
実施日時	令和7年10月28日（火）午前10時から
実施場所	県警察本部 特別会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新潟県警備業協会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長（セコム上信越株式会社代表取締役会長） 野澤 慎吾 氏</li> <li>・総務委員長（株式会社総合タツ代表取締役） 河村 泰幸 氏</li> </ul> </li> <li>○ 県警察本部 生活安全部長、生活安全企画課長</li> </ul>
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 新潟県警備業協会会長あいさつ</li> <li>3 目録寄贈</li> <li>4 生活安全部長謝辞</li> <li>5 記念撮影</li> <li>6 閉会</li> </ol>
その他	<p>防犯機能付き電話機は各署で実施する「防犯機能付き電話機プレゼントキャンペーン」で、エアひかるくんは県警察が実施する広報活動時に活用する予定である。</p> 

公安委員会説明資料

令和7年10月8日

生活安全部サイバー犯罪対策課

## 敬和学園大学における寄附講座の実施について

項目	内容
実施日時	令和7年9月22日から同年11月3日までの毎週月曜日 午後1時10分から午後2時40分まで（合計7講義）
講座名	サイバーセキュリティ入門
対象	敬和学園大学全学年の学生 履修登録者約25名
実施に至る経緯	令和5年度に、多くのサイバーボランティアを要する敬和学園大学から、サイバーボランティアの学生をメインターゲットに、ボランティアとして活動するための知識及びスキルの向上を目的とした研修を通じて、同ボランティアの育成と活性化を図りたい旨、本講座開催の打診を受け実施に至り、今年度で3回目となる。
講座内容	当課サイバーセキュリティ戦略係と関東管区警察局新潟県情報通信部情報技術解析課職員が講師として、「サイバー犯罪の動向と被害防止対策」「サイバー犯罪のデモンストレーション」等の講義を実施の上、学生が、小中高生又は高齢者を対象とした、より具体的に、より分かりやすく理解してもらうための、ネットトラブル防止を目的としたスライドを制作し、最後の講義で発表を行うもの。 学生の発表（11月3日）は、マスコミにも公開予定である。
学生が制作したスライド（令和6年度の内容）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>なぜ高齢者の方の被害が増えてしまうのか</b></p> <p>判断力や注意力が低下することがある 詐欺の手口や対処方法を知る機会が少ない</p> <p>犯罪者が狙うのは善人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係を大切にする</li> <li>・礼儀正しい</li> <li>・相手を尊重する（NOと言えない）</li> <li>・人情味がある（頼まれると断れない）</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>事例</b></p>  <p>メールには「荷物が配達できなかったお知らせ」とのタイトルで、「受け取りの日時や場所をご指定ください」と記載。「再配達を依頼する」というボタンを押してしまうとフィッシングサイトに繋がってしまいます。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <span>【サポート詐欺被害対策】</span> <span>【フィッシング対策】</span> </div>
今後の予定	昨年度胎内市内において、制作したスライドを使用して、サイバーボランティア学生が高齢者向けに、サイバー犯罪被害防止広報活動を実施。今年度も同様の機会を設け、学生によるサイバー被害防止広報活動を実施予定。

公安委員会説明資料

令和7年10月8日

刑事部組織犯罪対策課

## 警察官等を装った手交型オレオレ詐欺事件被疑者の検挙について

(長岡署・新発田署・与板署・刑事総務課・組織犯罪対策課)

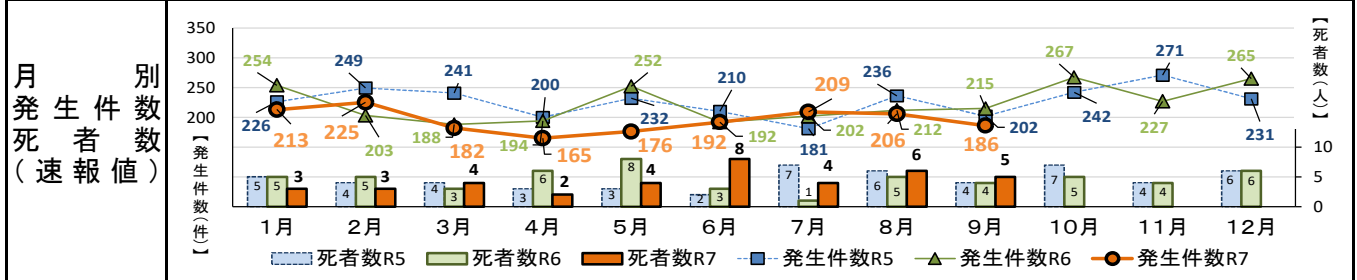
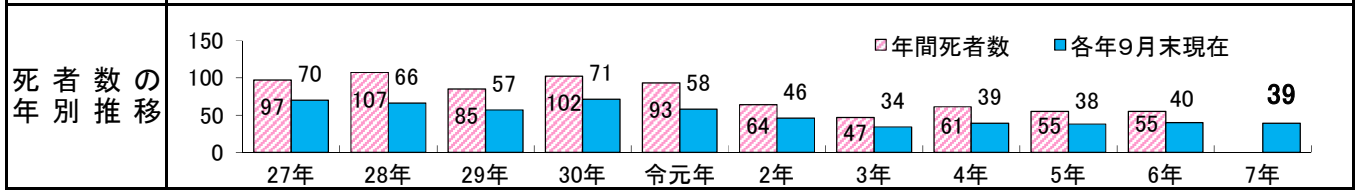
被 疑 者	住居 京都市伏見区 甲 (男 19歳)
検 挙 年 月 日 罪 名 ・ 検 挙 種 別	令和7年9月30日 詐欺で通常逮捕
事 案 概 要	被疑者は、氏名不詳者らと共謀の上、令和7年8月下旬頃から同年9月6日までの間、氏名不詳者らが、複数回にわたり、新発田市内のAさん(70歳代・女性)方及びAさん使用の携帯電話機に電話をかけ、警察官及び検察官等を名乗り、「麻薬事件で捕まえた者がAさん名義の口座を使ってマネーロンダリングをしていたため、Aさんの口座を調べる必要がある」等とうそを言い、同年9月6日、Aさん名義のキャッシュカード等在中の封筒をAさん方の郵便受けの中に置かせ、被疑者が同キャッシュカード等在中の封筒を回収し、だまし取った。

## ベトナム人によるMDMA等密輸事件等の検挙について

被 疑 者	<p>1 A (男 22歳)</p> <p>2 B (男 39歳)</p>
検 挙 月 日 罪名・検挙種別	<p>1 A 令和7年8月6日 麻薬特例法違反で現行犯逮捕 令和7年8月27日 覚醒剤取締法違反で通常逮捕 令和7年9月29日 麻薬及び向精神薬取締法違反、関税法違反 で通常逮捕</p> <p>2 B 令和7年8月27日 覚醒剤取締法違反で通常逮捕</p>
事 件 概 要	<p>1 被疑者Aは、令和7年8月上旬、新潟市江南区木津工業団地内において、ケタミンの代替物1袋とMDMAの代替物3袋をそれぞれ麻薬として所持した。</p> <p>2 被疑者A、Bは共謀の上、令和7年8月上旬、県外から覚醒剤0.724グラムを発送させたが、Aが警察に逮捕されたため、その目的を遂げなかった。</p> <p>3 被疑者Aは、氏名不詳者らと共謀の上、営利の目的で、ドイツ連邦共和国から麻薬を輸入することを企て、麻薬であるMDMA 992錠(約525.67グラム)とケタミン約494.63グラムを隠匿した小包郵便物を発送させ、令和7年7月下旬、日本国内に輸入したが、税関職員の検査により発見された。</p>

令和7年9月末現在の交通事故発生概況等について

交通事故発生状況 (速報値)	●県内(9月中)			(累計)			●全国死者数(累計)			
	県内	対前年比		県内	対前年比		全国	対前年比		
		増減数	増減率		増減数	増減率		増減数	増減率	
発生件数	186	-29	-13.5%	1,754	-158	-8.3%	死者数	1,778	-98	-5.2%
死者数	5	+1	+25.0%	39	-1	-2.5%	高齢者	982	-62	-5.9%
高齢者	3	±0	±0.0%	24	-4	-14.3%	構成率	55.2%	-0.5p	
構成率	60.0%	-15.0p		61.5%	-8.5p					
負傷者数	199	-51	-20.4%	1,985	-208	-9.5%				
重傷者	39	-10	-20.4%	361	-19	-5.0%				
構成率	19.6%	±0		18.2%	+0.9p					



令和7年9月中の死亡発生状況

月日	曜日	時間	発生地	路線	事故概要
9月2日	火	10:05	糸魚川市	県道	89歳男性運転の軽貨物車が電柱等に衝突後、路外に逸脱。
9月4日	木	14:33	新潟市西区	市道	自然発車により後退した軽貨物車を制止しようとした34歳女性が、同車と石垣の間に挟まれ死亡。
9月6日	土	12:55	長岡市	その他の路	85歳男性運転の軽貨物車が外壁等に衝突。
9月19日	金	10:20	佐渡市	市道	89歳男性運転の軽貨物車が路外に逸脱し海へ転落。
9月23日	火	4:09	柏崎市	北陸自動車道	60歳男性運転の大型自動二輪車が中央分離帯に衝突。

※死者はゴシック体太字、網掛けは高齢者

○秋の全国交通安全運動期間中(9月21日~30日)の交通事故発生状況

●交通事故発生状況

区分/年	令和7年	対前年比	
		増減数	増減率
発生件数	52	-6	-10.3%
死者数	1	-2	-66.7%
負傷者数	54	-15	-21.7%
重傷者	9	-11	-55.0%

●特定事故発生状況

区分	特定事故	こども事故		高齢者事故		歩行者事故		自転車事故				
		増減数	増減率	増減数	増減率	増減数	増減率	増減数	増減率			
発生件数	4	-1	-20.0%	19	-9	-32.1%	5	-6	-54.5%	12	+5	+71.4%
死者数	0	±0	-	0	-2	-100.0%	0	-1	-100.0%	0	±0	-
負傷者数	4	-2	-33.3%	10	-5	-33.3%	5	-5	-50.0%	12	+5	+71.4%
重傷者	0	-2	-100.0%	4	-4	-50.0%	1	-2	-66.7%	2	-3	-60.0%

・発生件数、死者数、負傷者数はいずれも前年より減少した。

・特定事故の発生件数等は、自転車事故以外はいずれも前年より減少または同数であった。

●主な取組

【警察本部】



出動式

【南魚沼署】



街頭指導所の実施

【長岡署】



ケーブルテレビでの広報

参考